

発行

(公財) 暴力団壊滅秋田県民会議

(秋田県暴力追放運動推進センター)

〒 010-0922 秋田市旭北栄町1-5

☎ 018-824-8989 FAX 018-824-8990

「 !! 暴力団対策 !! 」

「全国における最近の暴力団検挙事例及び暴力団対策の推進状況について」

- 暴力団員であることを隠して郵便局でバイト 給料として現金騙し取った疑いで逮捕
逮捕されたのは六代目山口組傘下組織の組員の男(60)です。男は、実際には暴力団組員であるにもかかわらず、愛知県内の郵便局で反社会勢力ではないと誓約書に署名したうえでアルバイトをし、給料として現金7850円を騙し取った疑いが持たれています。
男は、この日だけ「ゆうパック」の集配アルバイトとして働きましたが、その後暴力団関係者であることを明かし、わずか4日後に自主退職したということです。
男は容疑を認めていて、警察は、男がアルバイトを始めた経緯などを調べています。
2019.1.16 YAHOO! ニュース
- 暴力団組員がLINEスタンプ販売か 新たなシノギの可能性
警視庁に摘発された指定暴力団組員の男が無料通信アプリ「LINE」上で使える「LINEスタンプ」という画像アイテムを自作し、オンライン上で販売した疑いがあることがわかった。スタンプは一般の利用者向けに販売されており、警察当局は、暴力団が若者らに浸透しているLINEに目をつけ、新たなシノギとしている可能性があるとして警戒を強めている。
スタンプを自作、販売したとみられるのは住吉会系3次団体に所属する40代の男、知人男性から100万円を騙し取ったとして恐喝容疑で逮捕されている。
2019.1.19 THE SANKEI NEWS
- 福岡県の暴力団勢力半減 18年末1890人 過去最少
福岡県警は、2018年末の暴力団勢力が構成員1100人、準構成員790人の計1890人となり、ピーク時の2007年末の3750人から半減したと発表した。統計を取り始めた1992年以降最少で、5年連続で過去最少を更新。
県警が支援して組から離脱したのは107人(前年比14人減)。理由で6割を占めたのは「家族や将来のため」、2割が「生活困窮」だった。就職に協力する企業は314社と前年から31社増え、就職につながった元構成員は19人(同2人増)だった。
2019.1.22 西日本新聞

反社勢力及び悪質クレーマーに対する対応要領 ⑭

(12) 警察への通報と暴力団壊滅県民会議などへの早期相談

- 暴行、脅迫等があれば直ちに110番通報する
- 不当な要求には毅然と対応し、速やかに警察や暴力団壊滅県民会議、弁護士に相談する



- ☆ 殴る、蹴る、胸ぐらを掴んで引っ張る行為は、
⇒ 暴行罪(刑法第208条 2年以下の懲役・30万円以下の罰金・拘留・科料)
- ☆ 暴行の結果、怪我を負わせる行為は、
⇒ 傷害罪(刑法第204条 15年以下の懲役・50万円以下の罰金)
- ☆ 暴れて会社の物を壊す行為は、
⇒ 器物損壊罪(刑法第261条 3年以下の懲役・30万円以下の罰金・科料)
- ☆ 再三、退去を求められても退去しない場合は、
⇒ 不退去罪(刑法第130条 3年以下の懲役・10万円以下の罰金)
- ☆ 長時間居座り、怒鳴り続けたり、暴れたりして業務を妨害する行為は、
⇒ 威力業務妨害罪(刑法第234条 3年以下の懲役・50万円以下の罰金)
- ☆ 生命、身体、自由、名誉、財産に害を加える旨を告知する行為は、
⇒ 脅迫罪(刑法第222条 2年以下の懲役・30万円以下の罰金)



※ 県民会議・相談専用電話 0120-893-184 (0120-ヤクザーイヤヨ)

